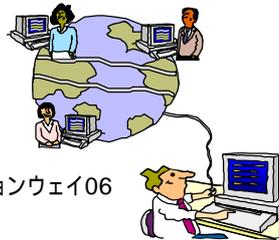


桃論

Web2.0の時代と建設業



2006年7月リコーソリューションウェイ06

10年

インターネットの精神文化

自発性 (ボランティア)
草の根 (グラスルーツ)
開放系 (オープン)

カルフォルニア・イデオロギー

- ・反体制的イデオロギー
- ・資本主義のゲームを全肯定するリバタリアン
- ・無邪気な技術信仰

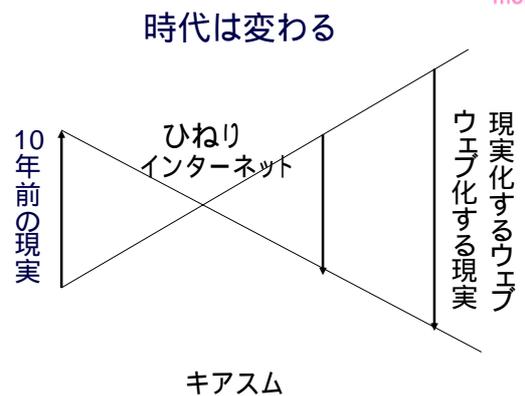
ユートピア論
でしかなかった

建設CALS

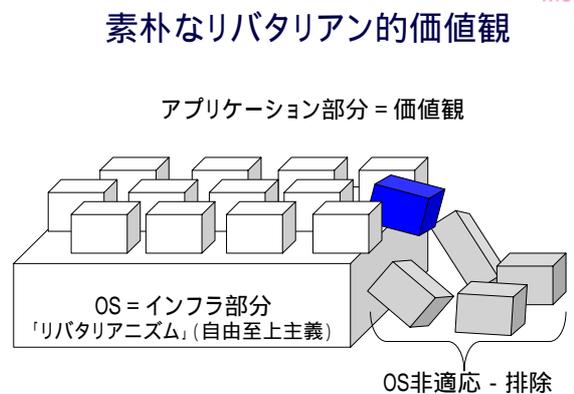
夢物語
でしかなかった

夢は
実現したのか

少しずつの実現
電子入札
電子納品

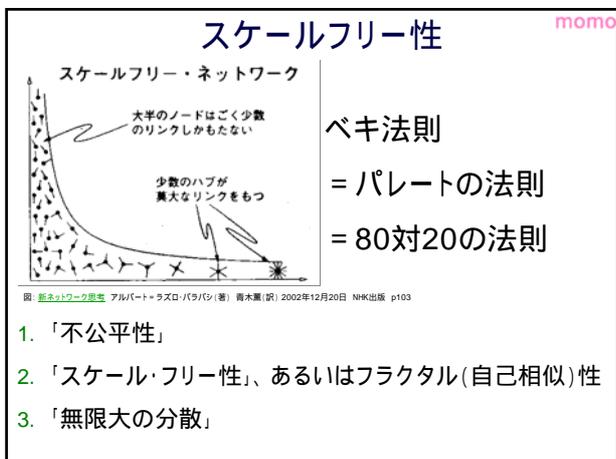
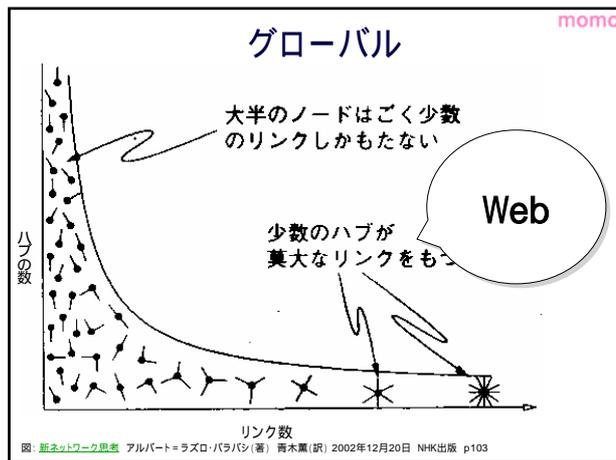
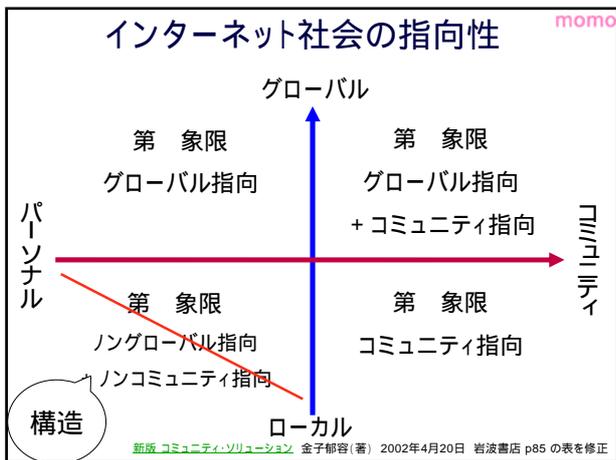


そして
市場原理化



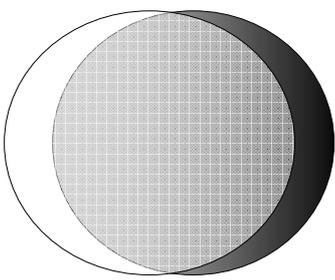
自然権
(ロック)
神の見えざる手
(スミス)

OSの書換え
～構造改革



失われていく
日本的なもの

灰色の喪失 momo

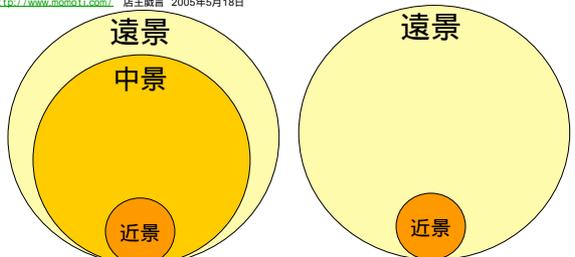


「人生は黒か白かだけではなく、
黒と白の間にある灰色の部分に面白さがある」
池波正太郎

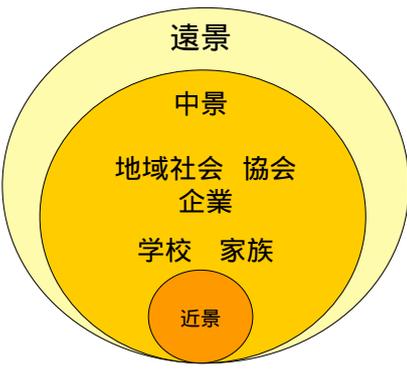
中景の喪失 momo

劇作家の別役実氏は 皮膚感覚でお互いに感じ取れる距離については「近景」、
家族や地域社会といった共同体的な対人距離で構成される「中景」、
神秘的なものや占いを信じるような態度は「遠景」につながり
そしてもはや 近景と遠景を媒介するはずの「中景」が抜けてしまって
近景と遠景がネットワークを通じていきなり接続されると言います

<http://www.momoty.com/> 店主戯言 2005年5月18日



中景 momo



守・破・離 momo

中景としてのイントラネット momo



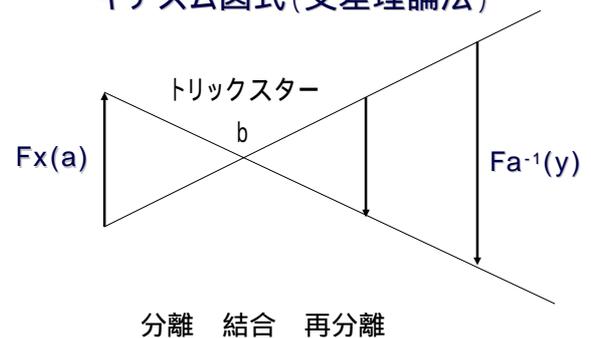
たずさわ momo

欠点
外とつながらない

内と外をつなぐには
遇有性をつくるには
想像力を働かせるには

ひねる

キアスム図式(交差理論法)

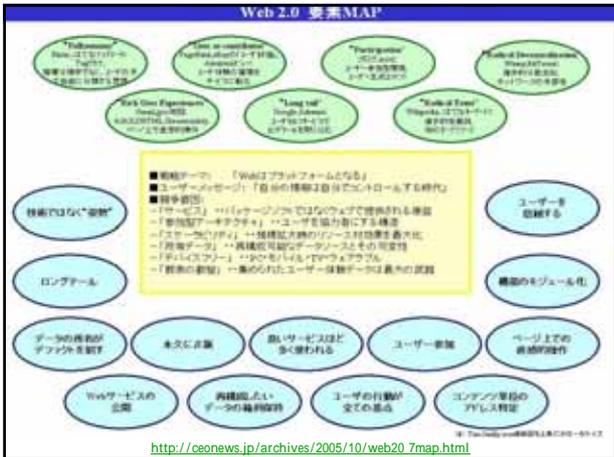
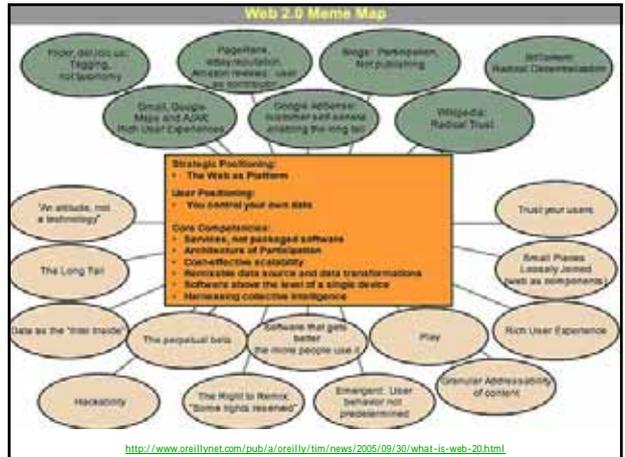


メビウスの帯

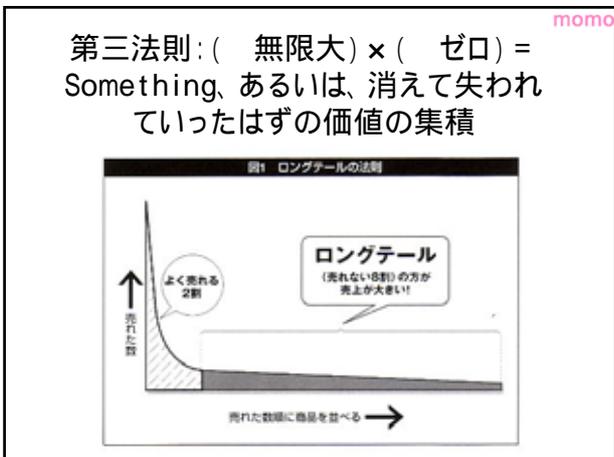


今という時代
のひねり方

Web2.0



- ## Web2.0 meme
1. Tagging
Social Tagging, つまりはFolksonomy
階層分類学としての分類ではない。
つまりユーザーの手で自由に分類するという。
Flickr, del.icio.us ('デリシャス' と発音する)
 2. Rich User Experiences:
直感的操作性 Gmail, GoogleMap, AJAX
 3. User as contributor
寄稿者、投稿者としてのユーザ、つまりユーザーの意見が力をもつ。
PageRank, eBayのユーザ評価, Amazonレビュー
 4. customer self-service enabling the long tail
ロングテールを巻き込むために、ユーザーが自分でできる機能を与える。
Google AdSense
 5. Participation
Not publishing, つまり出版のように押し付けではなく、ユーザーが参加して作り出すコンテンツ、Blogs
 6. Radical Trust
信頼への過剰な期待。(笑) Wikipedia
 7. Radical Decentralization:
進歩的分散志向。BitTorrent



では、
どうするのか
つまり
誰が円環をひねるのか

広くて薄い紐帯の為に

momo

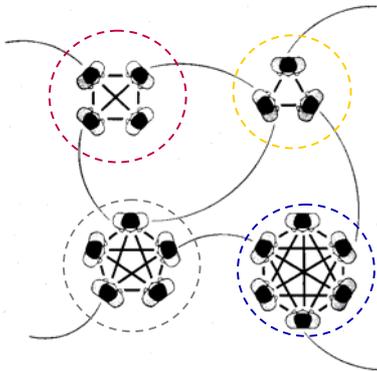


図: アルバート=ラズロ・バラバシ, 「新ネットワーク思考」, p66

個々の企業
個人が
情報を発信すること

momo

そのための
環境を協会や
企業が実装する

momo

もちどっとこむ

桃知 利男

E-mail pinkhip@dc4.so-net.ne.jp

URL <http://www.momoti.com/>



ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。

(c) Copyright TOSIO MOMOTI 2006.All rights reserved.
無断複製厳禁

momo